

2023年1月19日

株式会社MBSメディアホールディングス

各位

社長記者会見を開催しました

本日、当社完全子会社の毎日放送が、3年ぶりに記者と対面した形で会見を開催し、同社代表取締役社長の虫明洋一とともに、当社代表取締役社長の高山将行が出席しました。記者会見での発言概要は、以下の通りです。

たかやままさゆき

【MBSメディアホールディングス 高山将行社長】

新春のグループ会社向けの年頭あいさつで、大事なことを3つ言ったつもりです。

- ・各社の得意技を活かしていこうということ、
 - ・やわらかい頭でコンテンツを広げていこうということ、
 - ・自分の信条になるべく Yes と言おうということに、新春版として「失敗を恐れずに」と付け加えたこと、
- 失敗を恐れずに、明るくやっていたらと思います。

むしあきよういち

【毎日放送 虫明洋一社長】

今までなら新入社員が入ってきたらすぐに覚えていましたが、マスクを着用している状態で社員たちと接していると、顔と名前が一致しないということがありました。そこで、半年ほど前から、若い人から順番に、1人30分ずつくらいですが、1対1で面談してきました。現在、全社員の3分の1にあたる220人ほどと話してきましたが、全員と「しゃべる」まで続けます。

【主な質疑応答】

Q. グループ全体の収入におけるテレビスポットCMの割合を減らしていく計画の進捗は。

A. 2025年に60%台にするとしてきました。利益ではなく収入ですが、2020年度が74.8%、昨年度が71.4%と、3ポイント強と、徐々にテレビCMへの依存度が下がっています。今年度上期は増収で、その要因は、コンテンツ関連収入、不動産関連収入、EC（ネット通販）収入が伸びたことですので、目標通りになるかどうか分かりませんが、計画通りには進んでいると思います。

Q. 梅田の新劇場の開業まであと1年となった。進捗状況や、改めて期待していることは。

A. JR大阪駅の西南側、旧大阪中央郵便局の跡地にあり、円形に曲がっている5~9階の建屋が見える、そこが劇場です。年末、中に入れていただきました。内装はまだですが舞台や座席セットアップが進んでいまして、劇場に知見はないですが非常に良い劇場だと感じました。来年（2024年）の3月末の開業に向けて進めています。演劇やライブ、音楽は、コロナで大きなダメージを受けましたが、昨年からは徐々に復活しつつあります。巣ごもりで触れたコンテンツをナマで見ようというお客さんも生まれてくるでしょう。そういう社会のニーズにこたえられるよう頑張っていきたいと思います。

以上

本件問い合わせ先：広報部